

会議の経過

開会 午前10時00分

令和7年1月7日

議長（高橋拓生君）

ただいまから、令和7年平泉町議会定例会を開会いたします。

令和7年平泉町議会定例会が開催されるに当たりまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。

明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜びを申し上げます。

昨年は、中尊寺建立金色堂900年記念特別展が盛況のうちに終了し、平泉町の魅力を国内外に発信する機会となりました。

また、3月の町議会議員選挙を経て新たな議会が発足し、多様な町民のニーズに応え、議員一丸となって議会に取り組んでおるところでございます。

本年は、平泉町と長島村の合併70周年を迎える記念の年です。この節目を町民の皆様と共に祝いし、培われた文化と伝統を未来につなげながら、さらなる発展を目指す一年にしたいと考えております。

一方で、コロナ禍や物価高騰、人口減少、気候変動など、課題は山積しております。議会は町民の声を受け止め、行政と連携し、敏速な対応で課題の解決に努めるとともに、町民のサービスの向上を目指してまいりたいと考えております。

また、平和と調和の価値観を、未来を検証し、持続可能な平泉町を築くために、柔軟な発想と行動を大切にしてまいりたいと考えております。本年も、執行側、議会各位のさらなるご協力をよろしくお願ひいたします。

令和7年は乙巳のみ年ということでございます。努力を重ね、物事を安定させるという意味があるとされ、これまでの努力が実を結び、大きな成果を得る一年となることを願っております。

結びになりますが、皆様の健康とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

次に、青木町長からご挨拶をお願いいたします。

青木町長。

町長（青木幸保君）

新年明けましておめでとうございます。

議員各位におかれましては、新たな希望を胸に新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

令和7年初の平泉町議会の開会に当たり、時間をいただきまして、ご挨拶を申し述べさせていただきます。

さて、コロナ禍の影響を受けていた経済活動が回復する一方、物価、エネルギー価格の高騰に

よる家計や経済活動への影響がいまだに続いております。国や県と連携して、町民の皆様の生活や経済活動を守り、安心・安全な暮らしを実感していただけるよう、必要な支援策を実施してまいります。

昨年は、中尊寺金色堂建立900年を記念し、多彩なイベントを展開しながら、観光の回復に向けた取り組みを進めたところであり、町民の皆様が平泉のよさをさらに理解し、誇りを持てるよう、子供たちの平泉学の取り組みに確信を持ちながら、大人も含めた全世代型平泉学の充実を図ってまいります。

平泉町は、本年、町村合併70周年を迎えるが、県内で最もコンパクトな町として行政と町民、お互いの顔が直接見えるという関係性は、まちづくりの大きな強みとなっております。

また、本年は総合計画の後期基本計画の策定に着手する年に当たりますので、これを契機に、次の5年、そして10年をしっかりと見据え、全行政区を回っての地域懇談会を開催するほか、若者や子育て世代を中心とした次代を担う町民との対話を通じながら、町の未来を共に考え、持続可能な町へ向けた取り組みを着実に進めてまいります。

現在、地域おこし協力隊やスバルタキャンプの修了生によって、ジャズ演奏のイベント開催やカフェの開業など、町内で新しい活動が展開されております。こうした動きに多くの町民の皆様が関わっております。住民自らが主体となって活動が行われるところに大きなエネルギーが生まれております。これこそがまちづくりの原動力であり、町民総参加のチーム平泉の原動力でもあります。

本年も町民の皆様と共に、議会と両輪となってまちづくりを進めていく所存ですので、今後ともお力添えをお願い申し上げたいと思います。

結びになりますが、議員各位のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いをいたします。

議 長（高橋拓生君）

ただいまの出席議員は全員です。定足数に達しておりますので、会議は成立了しました。

これから1月会議を開きます。

日程に入るに先立ち、諸報告を行います。

議長から諸般の報告を行います。

定例会1月会議に説明員として出席する者の職氏名を一覧表にしてお手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

以上で議長の諸般の報告を終わります。

これから本日の議事日程に入ります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。この日程で進めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（高橋拓生君）

異議なしと認めます。

したがって、この日程で進めることに決定いたしました。

直ちに本日の日程に入ります。

議 長（高橋拓生君）

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第127条の規定によって、2番、千葉多嘉男議員及び3番、大友仁子議員を指名いたします。

議 長（高橋拓生君）

日程第2、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から12月25日までの353日間にしたいと思います。ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

議 長（高橋拓生君）

異議なしと認めます。

したがって、会期は本日から12月25日までの353日間と決定いたしました。

議 長（高橋拓生君）

これで本日の日程は全て終了いたしました。

閉議の宣言をいたします。

ご起立願います。

これをもちまして、令和7年平泉町議会定例会1月会議を閉じます。

ご苦労さまでございました。

散会 午前10時08分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平泉町議会議長 高 橋 拓 生

署名議員 千 葉 多嘉男

同 大 友 仁 子